

# 内藤浩忠先生退職記念誌



香川大学教育学部数学教室



# 内藤浩忠先生退職記念誌

表紙「いつまでも」&扉絵：内藤恵子

## 内藤浩忠先生退職記念誌の発刊にあたって

令和3年3月末をもって内藤浩忠教授が香川大学教育学部をご退職されます。昭和60年9月のご着任以来、35年半の永きにわたり本学の教育・研究に多大なる貢献をされ、また学外的にも数学研究の世界で、あるいは数学教育の現場で大いにご活躍されてきました。そんな先生のご退職を祝して、このたび記念誌発刊の運びとなりました。

内藤先生は1993年より「香川セミナー」と銘打った数学研究のセミナーを主宰され、最前線で活躍する数多くの研究者を招いて活発な交流を続けてこられました。その回数は優に百を超え、またご在職の最後までこの研究会を継続されました。その全講演の記録が本誌にも含まれておりますが、こうした規模でのセミナーの継続は地方の小さな数学教室としては異例のものと言えるかもしれません。それもこれも先生の並外れた人脈の広さ、人望の厚さがあったからこそでありましょう。

じつはこの記念誌事業自体も、先に学外の研究者の方々からの働きかけがあって動き始めたもので、香川セミナーに所縁の深い幾人かの学外の先生に中心的に関わって頂きました。香川高専の高橋先生、徳島大学の片山先生には内容の監修から印刷会社との折衝までお力添え頂き、特に広島国際大学の西来路先生には寄稿依頼から編集作業のほとんど全てをお引き受け頂きました。ここに厚く御礼申し上げます。また短期間での依頼に快く応じてご寄稿下さいました皆様、本誌のための $\text{T}_\text{E}_\text{X}$ フォーマットをご作成下さった富山大学の木村巖先生にも心より御礼申し上げます。

本記念誌は香川大学教育学部学術基金の補助金により作成させて頂きました。同基金の援助にも感謝申し上げます。

そして最後に、本記念誌の表紙と扉絵ですが、内藤先生の奥様、内藤恵子様作品となっております。素晴らしい作品をご提供頂き誠にありがとうございました。

内藤先生の長年の多岐にわたるご功績を振り返りつつ、それぞれの抱く先生との数々の思い出をこの記念誌を通して皆様にも共有して頂けましたら幸いです。

2021年3月吉日 高野啓児記

内藤先生ご退職記念行事推進委員会

高野啓児（委員長）、松島充、四ッ谷直仁、宮崎隼人（以上香川大）、  
高橋宏明（香川高専）、片山真一（徳島大）、西来路文朗（広島国際大）

## 目次

1	「退職記念誌」発刊にあたり	3
2	内藤浩忠先生業績集	7
2.1	退職に当たって . . . . .	8
2.2	略歴 . . . . .	10
2.3	研究業績目録 . . . . .	12
2.4	歩んできた道 . . . . .	14
2.5	その他の活動 . . . . .	26
3	香川セミナーの記録	31
3.1	香川セミナーとともに . . . . .	32
3.2	香川セミナーの歴史 . . . . .	37
4	同僚教員からのメッセージ	61
5	卒業生からのメッセージ	71
6	数学研究者からのメッセージ	77
7	編集後記	117

